

ネパールの都市開発

Kishore Thapa

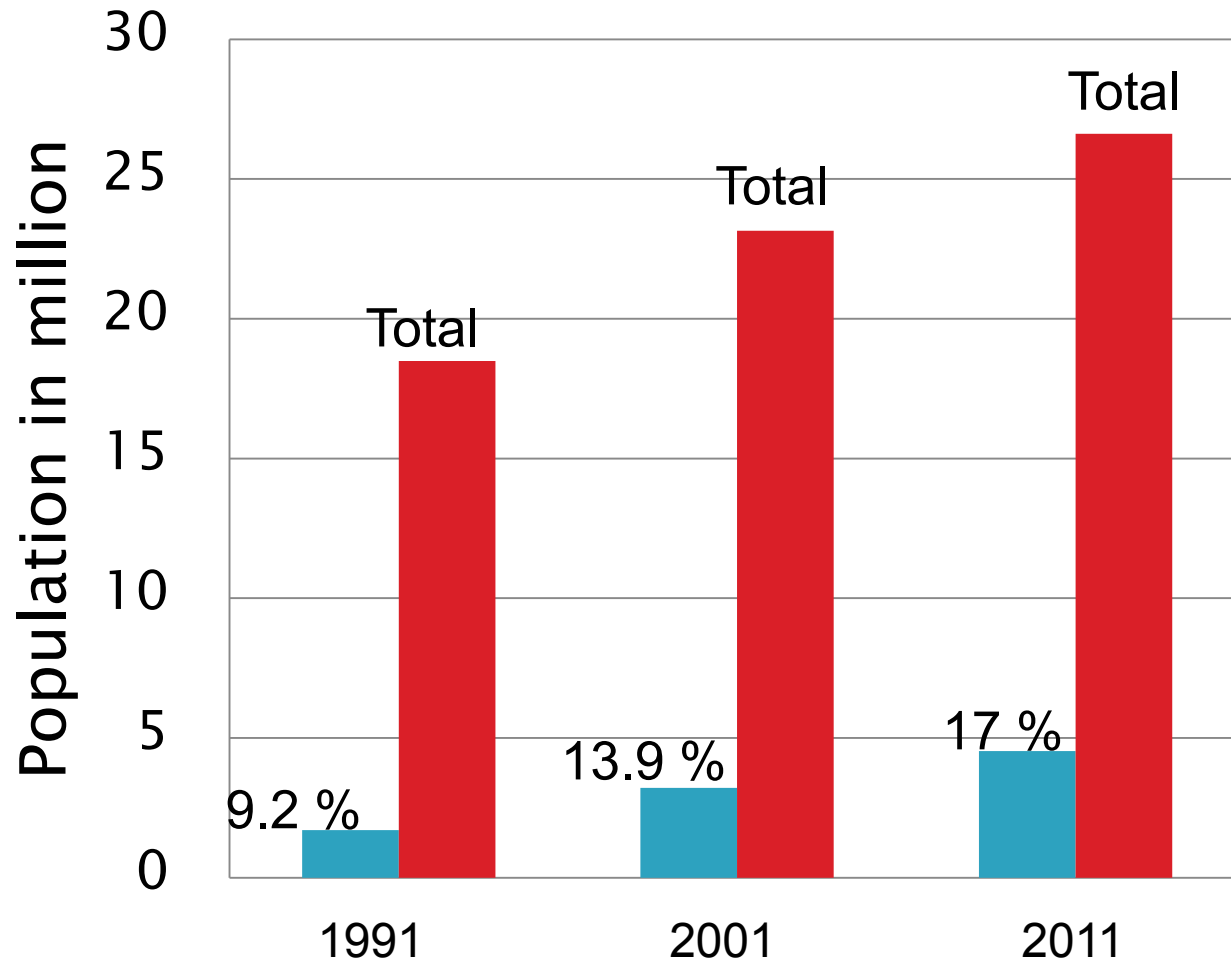
ネパール都市開発省 長官

ネパールの都市の現状

- ▶ 58の地方自治体と265の小さな町がある。58の地方自治体の内訳は首都圏、4つの大都市圏と53の自治体となっている。
- ▶ 現在の都市部の人口は全体の17%で、年間の増加率は5%となっている。
- ▶ 都市部は、国内GDPの65%に寄与している。

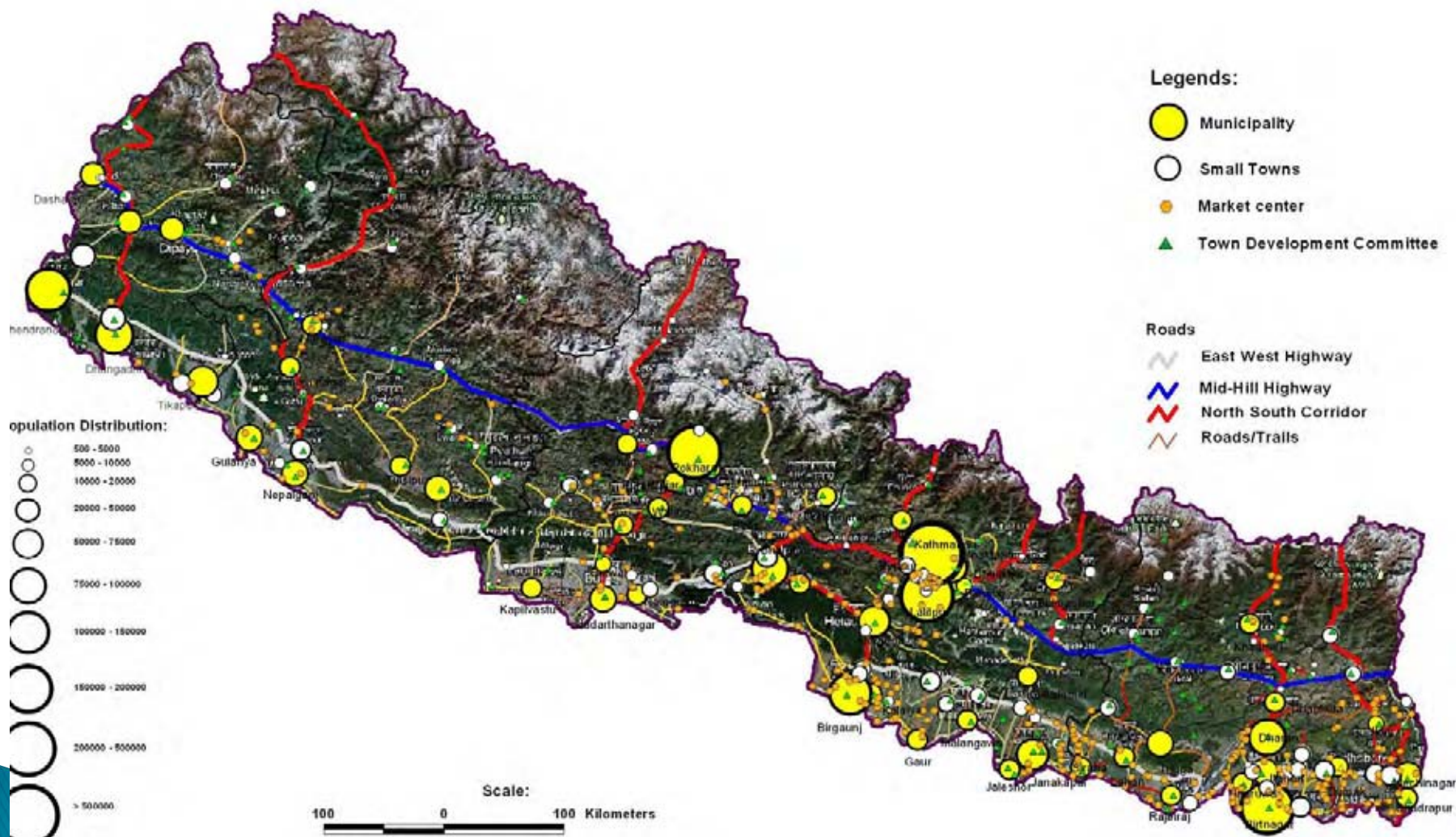


都市化の程度は低いが、成長と人口移動の速さは懸念事項となっている

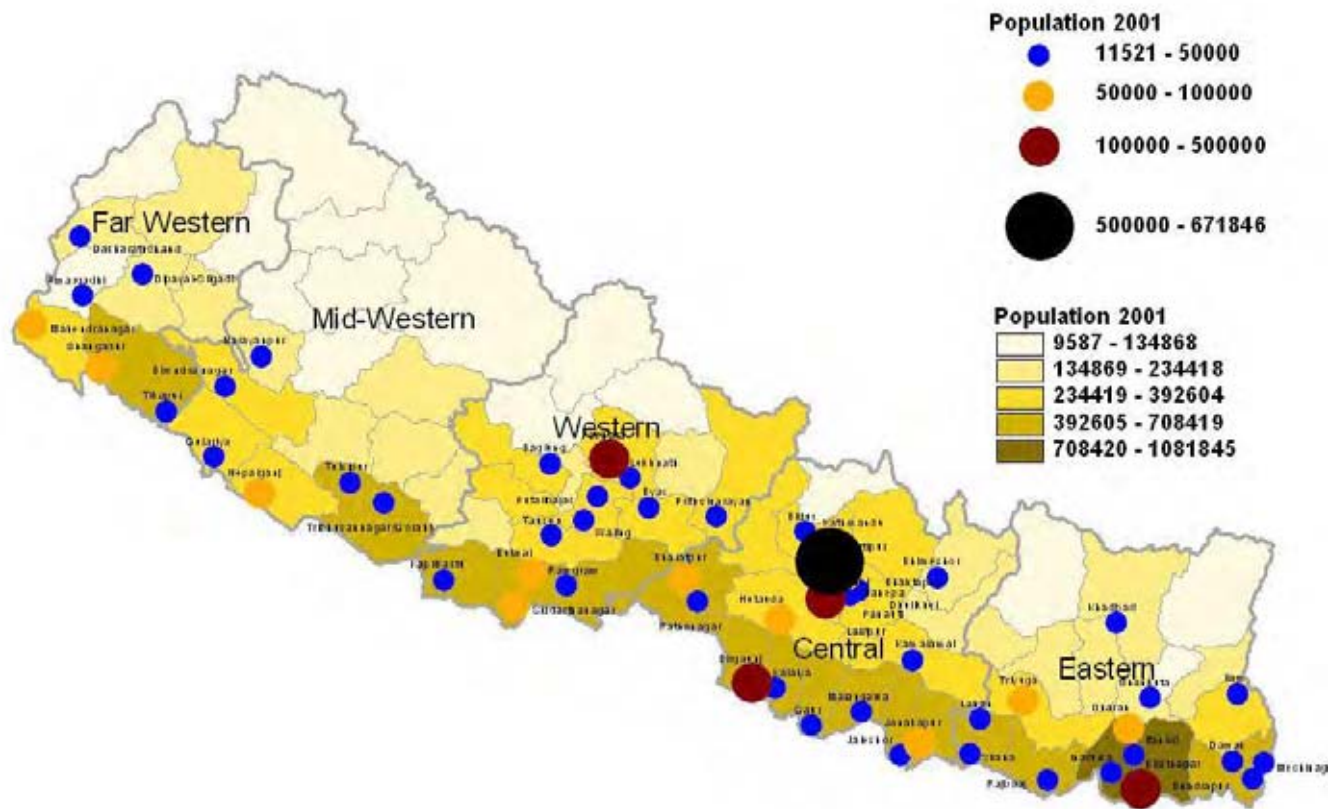


Note: Urbanization level accounts the municipal population only

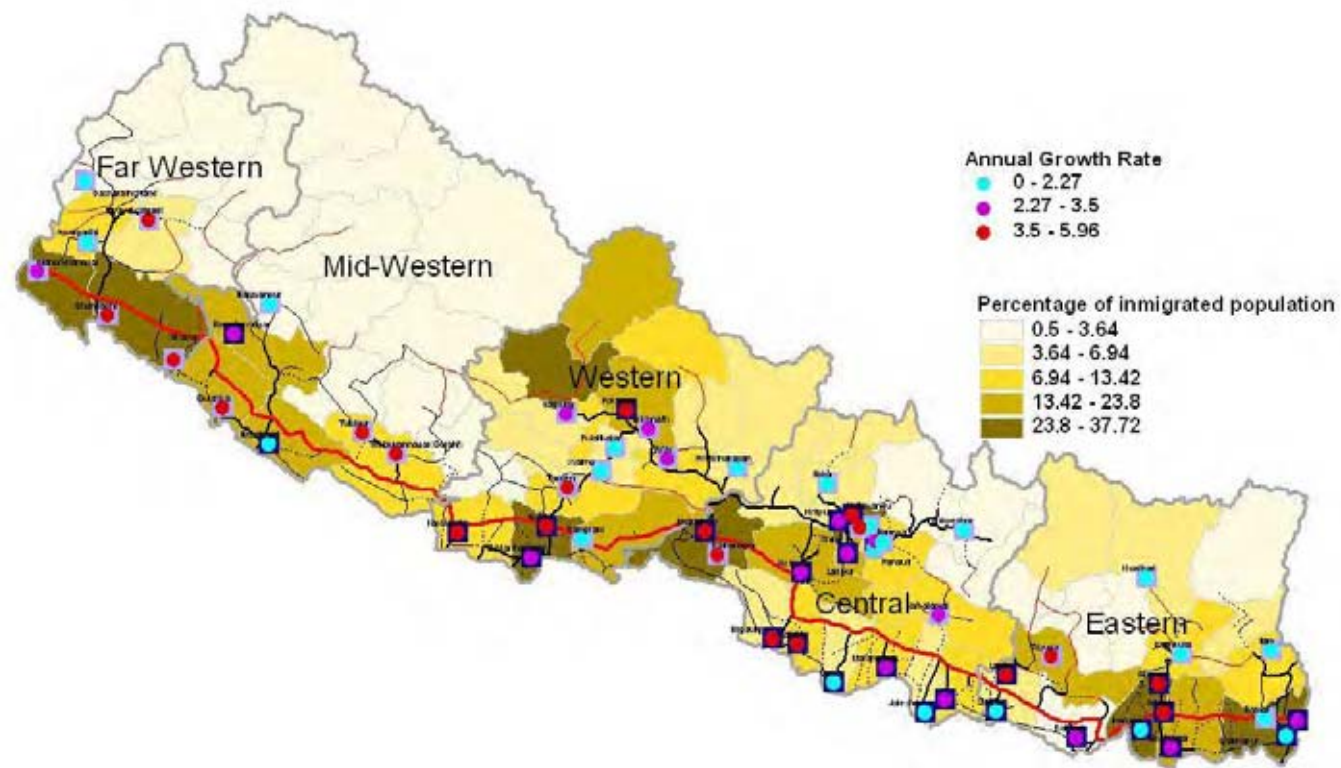
ネパールの集落は自治体、小さな町や数多くのマーケットセンターで構成されている



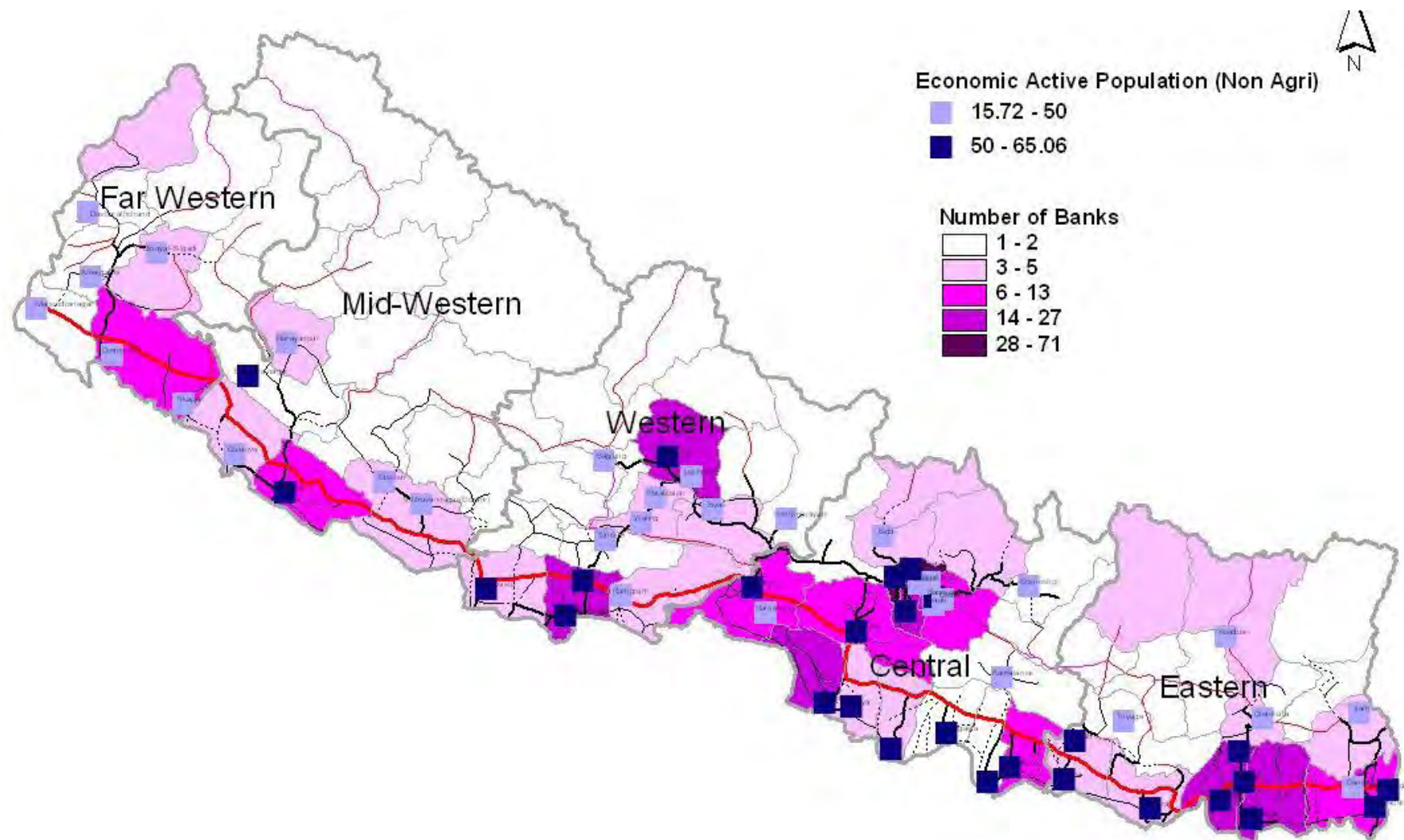
集落の階層



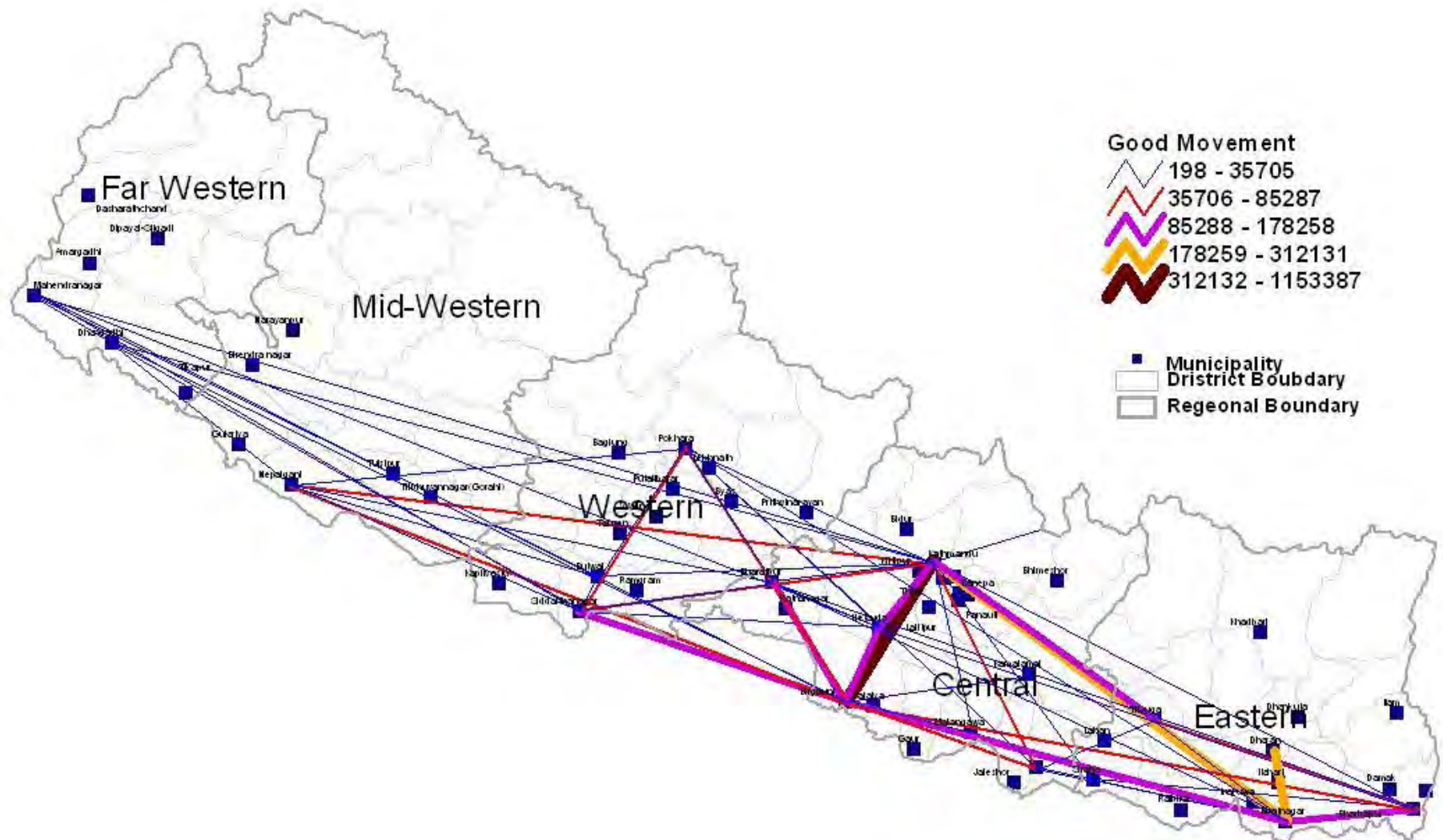
都市の成長率と人口流入



金融資産の蓄積状況



都市と地域の関係: 陸上輸送の流れ

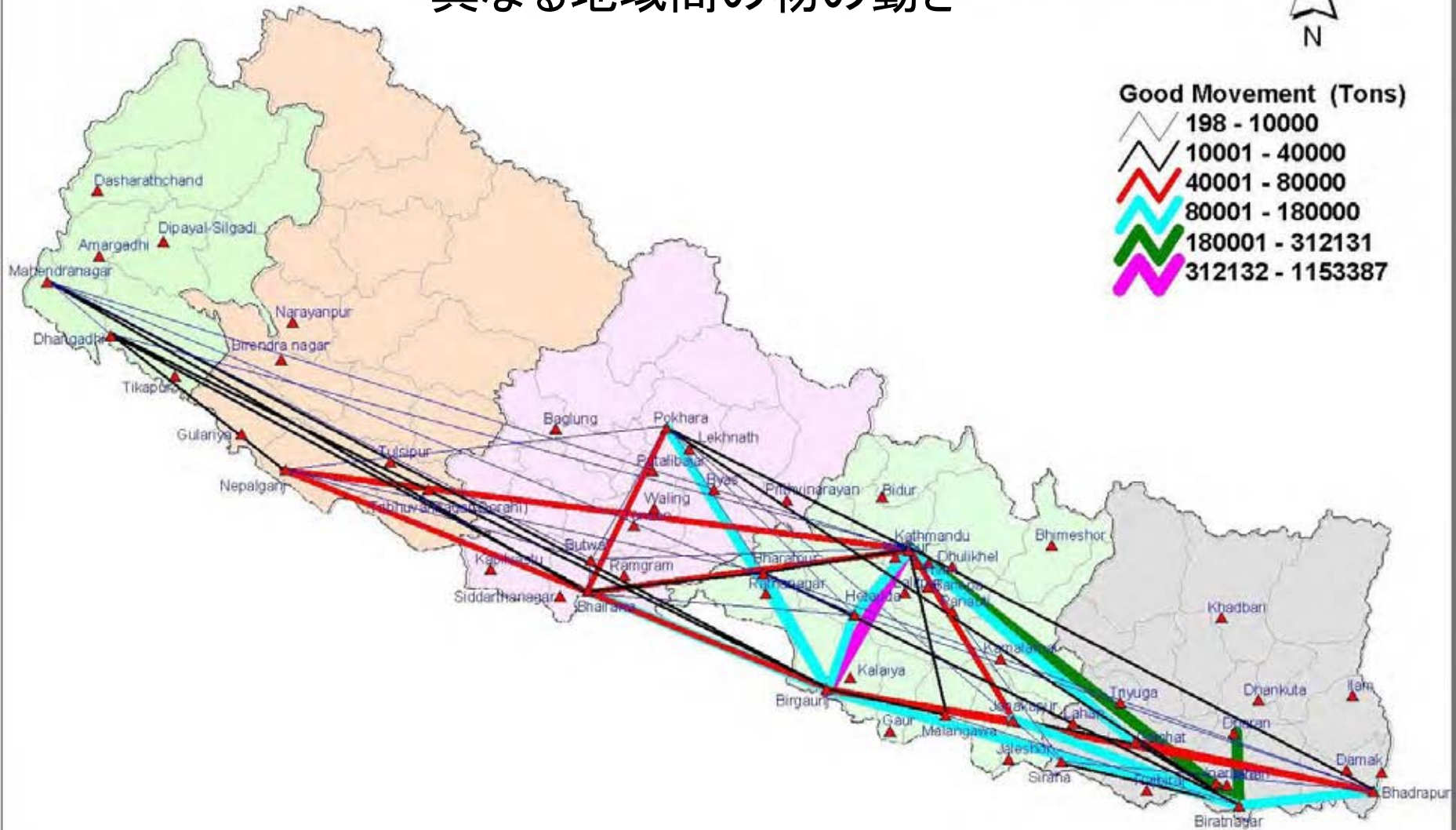
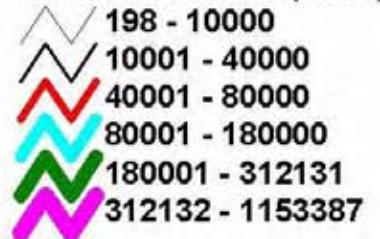


Goods movement from different places

異なる地域間の物の動き



Good Movement (Tons)



未提供のサービス状況: 基本的なサービスが提供されていない都市の世帯

サービス内容	提供されていない世帯(%)
上水道による 水供給	46.3 %
衛生施設	45.6 %
廃棄物処理	55.0 %
電気	12.6 %
電話	68.1 %

Source: CBS 2004, Nepal Living Standard Survey

法的枠組み

- ▶ 市街地開発法(1988年)
- ▶ 地方自治法(1997年)
- ▶ アパートの所有に関する法律(1997年)
- ▶ 建築法(1997年)
- ▶ カトマンズ盆地開発法(1988年)
- ▶ 土地取得法(1976年)

全国都市政策(2006年)の目標

- ▶ 投資の適切な配分や、都市と農村の連携を通じて**バランスの取れた都市構造**を実現する。
- ▶ **安全かつ経済的な活気に満ちた都市環境**を推進する。
- ▶ 改良された制度的・法的規定を通じて**効果的な都市経営**を推進する。

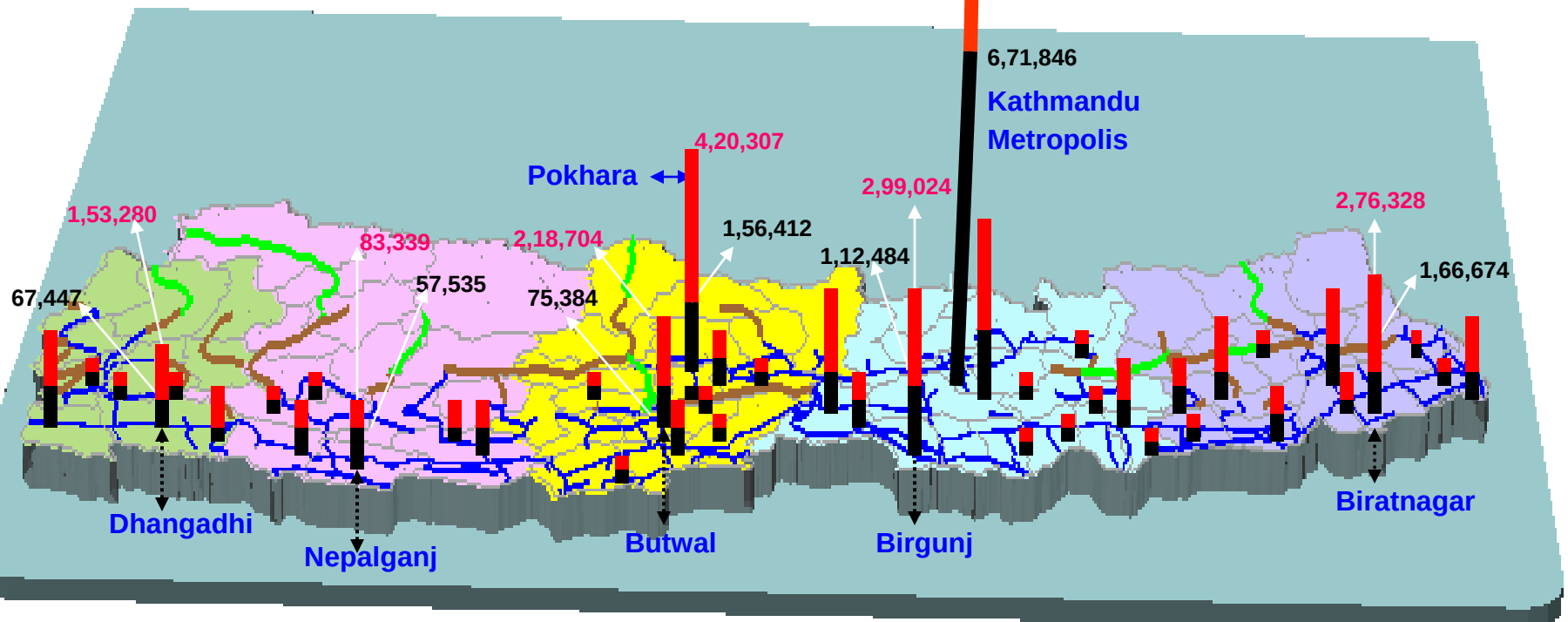
都市成長シナリオ (2021年までの各地方自治体の人口推計を基準に作成)

17,09,377

- Existing Road
- Under Construction Road
- Proposed Road

Projected Population until 2021

Population in 2001



都市開発における重要な問題

- カトマンズ中心の政治開発活動
- 1997年以来、自治体の地方選挙が行われていない。
- 物理的インフラが不十分。特に上水供給と衛生施設、電気、道路網、廃棄物の埋立処分場、下水処理施設。
- 農村部と比べて賃金水準が低い。

- ▶ 地方自治体の脆弱な財政状況
- ▶ 地方自治体債の低い支払率
- ▶ 都市、町の産業基盤が弱い(生産性が低い)

バランスの取れた国家都市システムの計画



National Economic Center



Regional Economic Center



Intermediate Growth Center

Population Growth

Population in 2001

Taklakot

Simikot

Kalikot

Liji

Jomsom

Kerung

Rasuwa

Khasa

Riyu

Phadbari

Kathmandu Valley

Gaurifanta

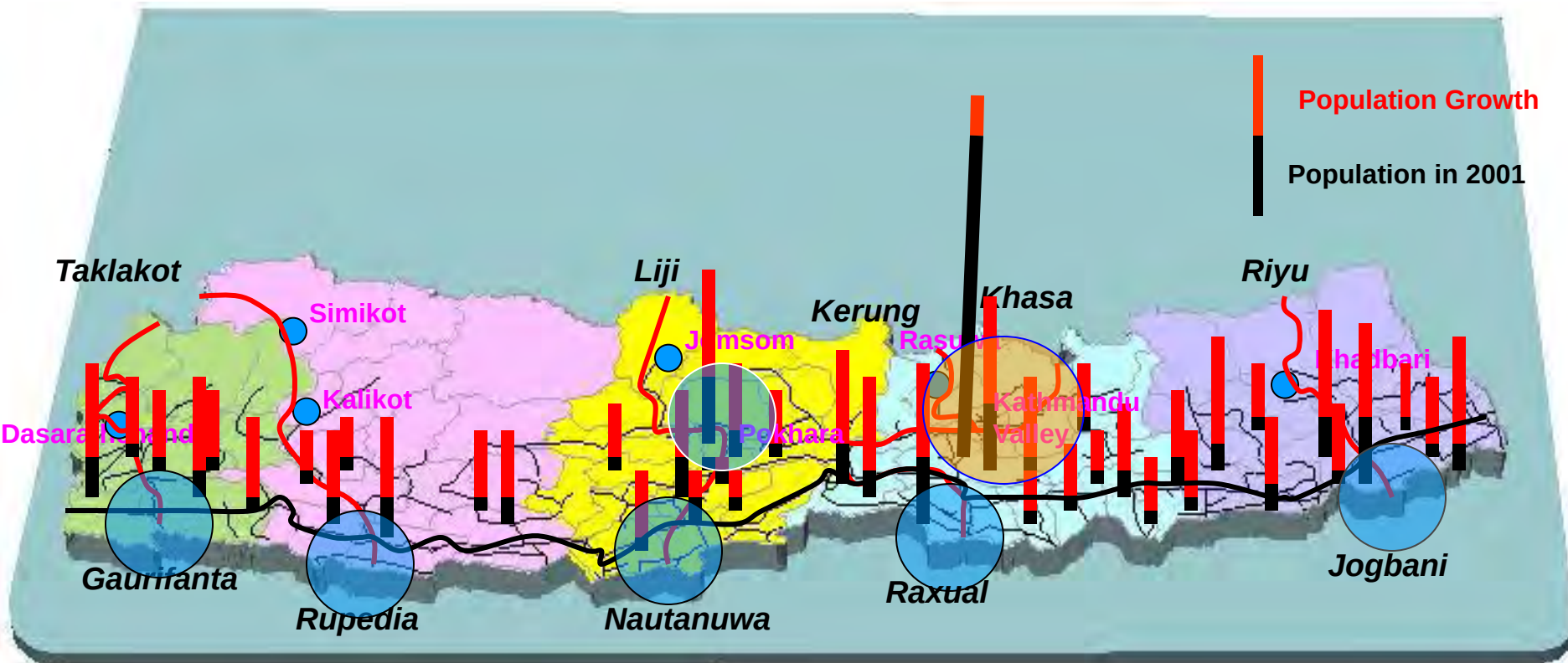
Rupedia

Nautanuwa

Raxual

Jogbani

Dasarajyong



ご静聴

ありがとうございました